



旭化学工業株式会社

(証券コード:7928 東京証券取引所スタンダード市場 名古屋証券取引所メイン市場)



2026年 8 月期 決算説明資料

<https://www.asahikagakukogyo.co.jp>

2026年10月14日

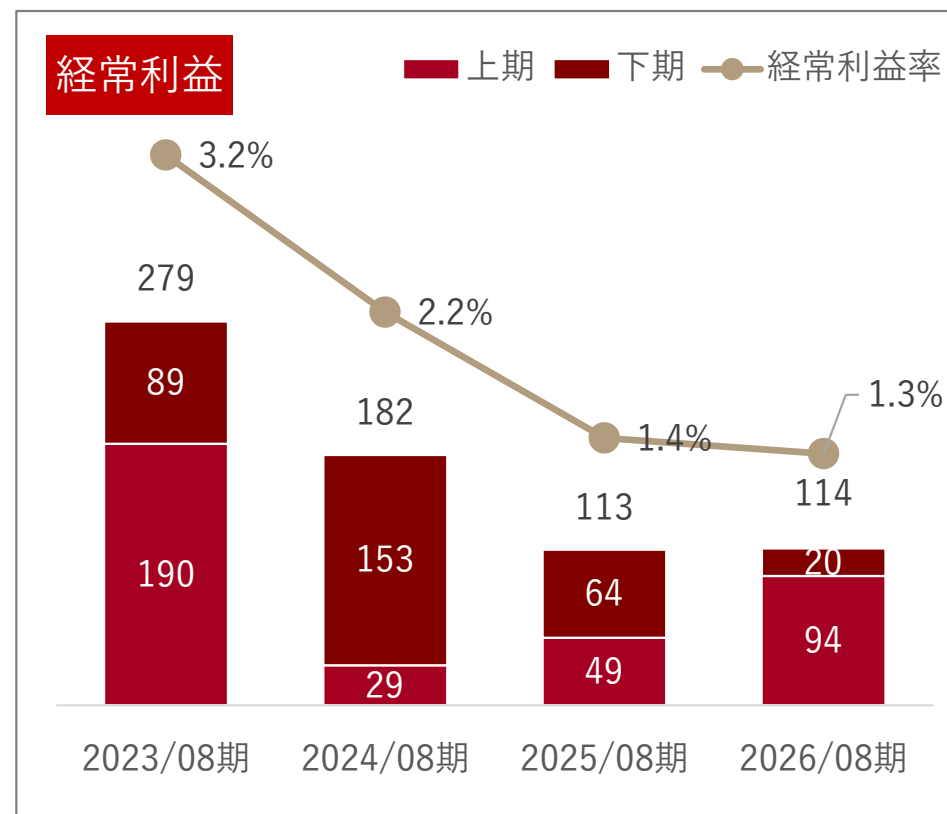
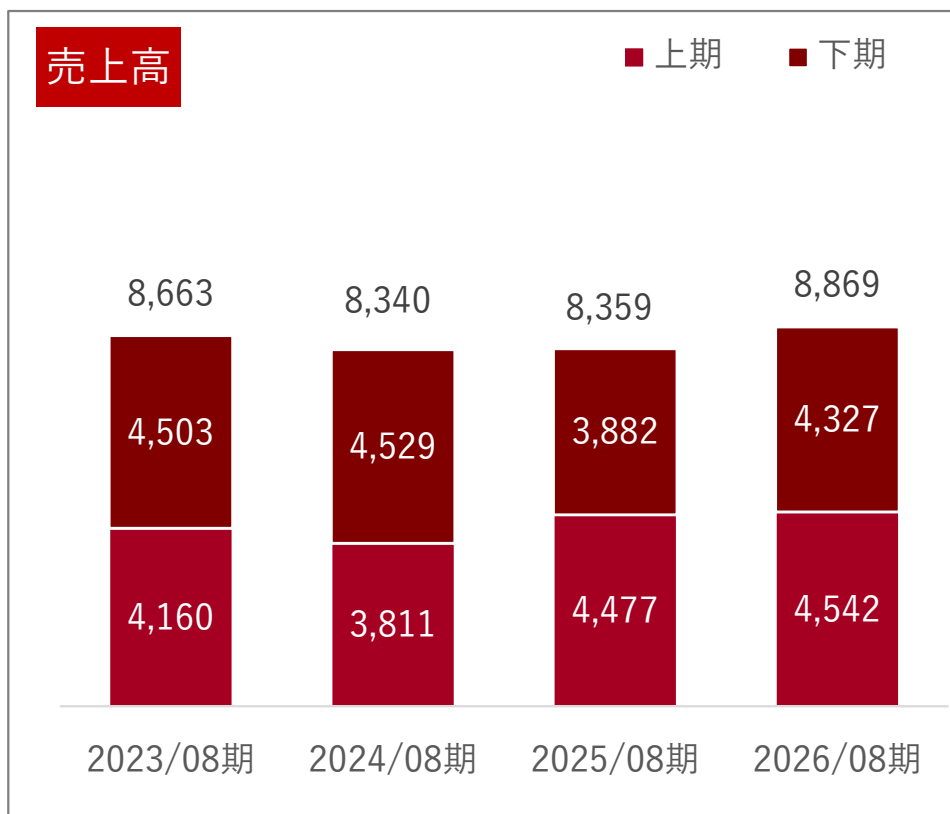
2026年 8 月期(連結) の業績

2026年8月期(連結)の業績概要

- 売上高については、自動車部品は減少しました。電動工具部品は受注が堅調に推移し3カ国共に増加しました。為替が円安に推移したことにより円換算額が増加（中国7億13百万円、タイ85百万円）し前期比6.1%増の88億69百万円。
- 利益については、生産工程自動設備を導入し生産効率が向上、中国工場の金型売上の増加などにより営業利益44百万円（前期は営業損失45百万円）となりました。

	2025/08期		2026/08期							
	第2 四半期	通期	第2四半期				通期			
			予想	実績	前期比 (%)	予想比 (%)	修正予想 (4月13日開示)	実績	前期比 (%)	予想比 (%)
売上高	4,477	8,359	4,100	4,542	1.5	10.8	8,500	8,869	6.1	4.3
売上総利益 (売上高総利益率)	439 (9.8%)	793 (9.49%)		503 (11.1%)	1.3			925 (10.4%)	16.6	
販管費	475	839		446	▲6.1			881	5.0	
営業利益 (営業利益率)	▲36 (－)	▲45 (－)	35 (0.9%)	57 (－)	(－)	62.9	70 (0.8%)	44	(－)	(－)
経常利益 (経常利益率)	49 (1.1%)	113 (1.4%)	60 (1.5%)	94 (2.1%)	91.6	56.7	130 (1.5%)	114 (1.3%)	1.1	▲12.3
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5	47	30	32	489.8	6.7	50	20	▲57.2	▲60.0
1株当たり配当 (中間、期末)	5.0円	5.0円	5.0円	5.0円	0.0	0.0	5.0	5.0	0.0	0.0
配当性向		66.4%					62.1	152.2%		

(百万円)



貸借対照表及び設備投資の状況

(百万円)	2025/08期	2026/08期
資産合計	6,678	7,353
流動資産	3,157	3,850
固定資産	3,520	3,503
負債合計	1,387	1,642
流動負債	1,196	1,415
固定負債	190	227
純資産合計	5,290	5,711
株主資本	4,152	4,088
自己資本比率	79.2	77.7



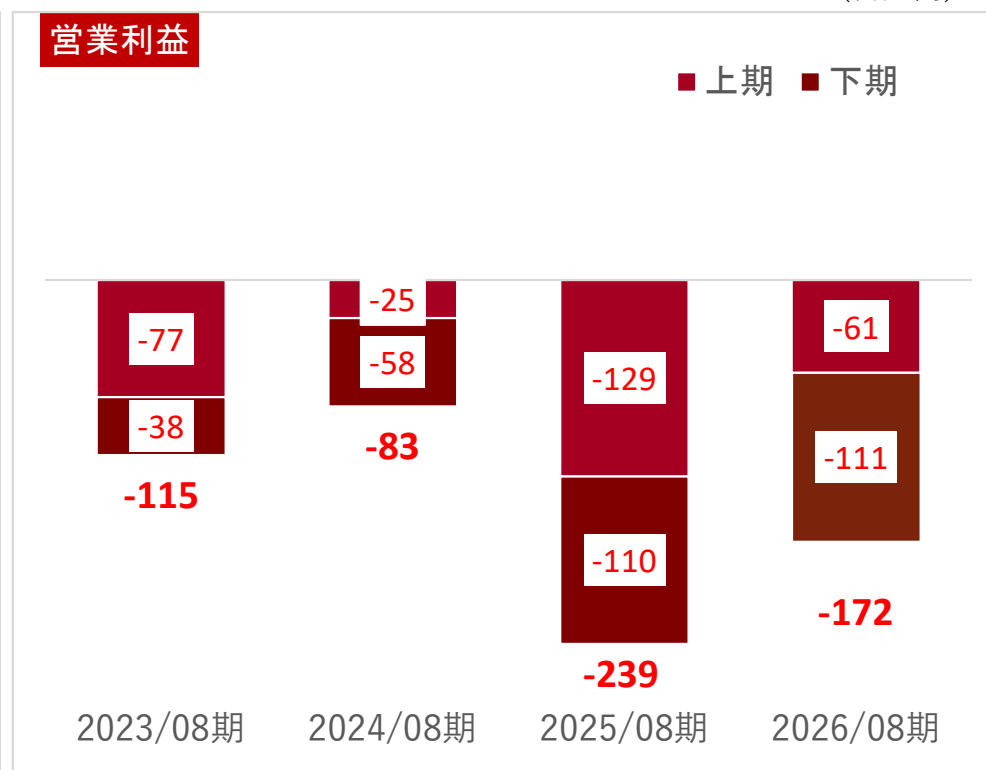
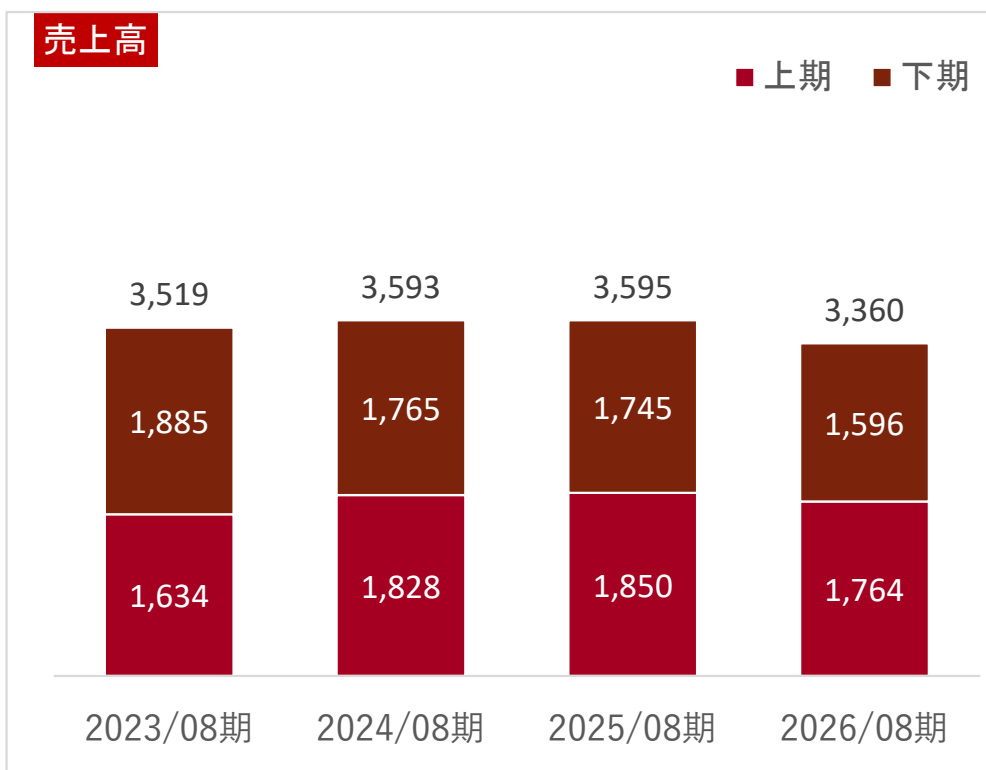
2026年1月取得 本社工場 850t成形機

設備投資 (60期)			
国内	旭化学工業株式会社	成形機、生産附属設備	2億4,038万円
中国	旭日塑料制品（昆山）有限公司	成形機、生産附属設備、省人化設備、金型製作設備	5,502万円
タイ	ASAHI PLUS CO.,LTD.	生産附属設備	970万円
合 計			3億511万円

地域別の状況[国内]

- 売上高は、自動車部品は、売上単価の高い塗装自動車部品の量産出荷が減少、また地震等の自然災害による取引先の臨時稼働停止に伴い、生産、出荷が減少しました。電動工具部品は堅調に推移しました。前期比6.6 %減少し33億60百万円。
- 成形機等の減価償却費の負担が大きく営業赤字1億72百万円となりましたが、省人化設備導入による人件費削減及び2025年12月には借用していた倉庫を返却などにより経費が減少しました。
- 2027年8月期は、外注委託している製品の一部の内製化を実施予定、外注費の削減と収益性の向上を図ります。

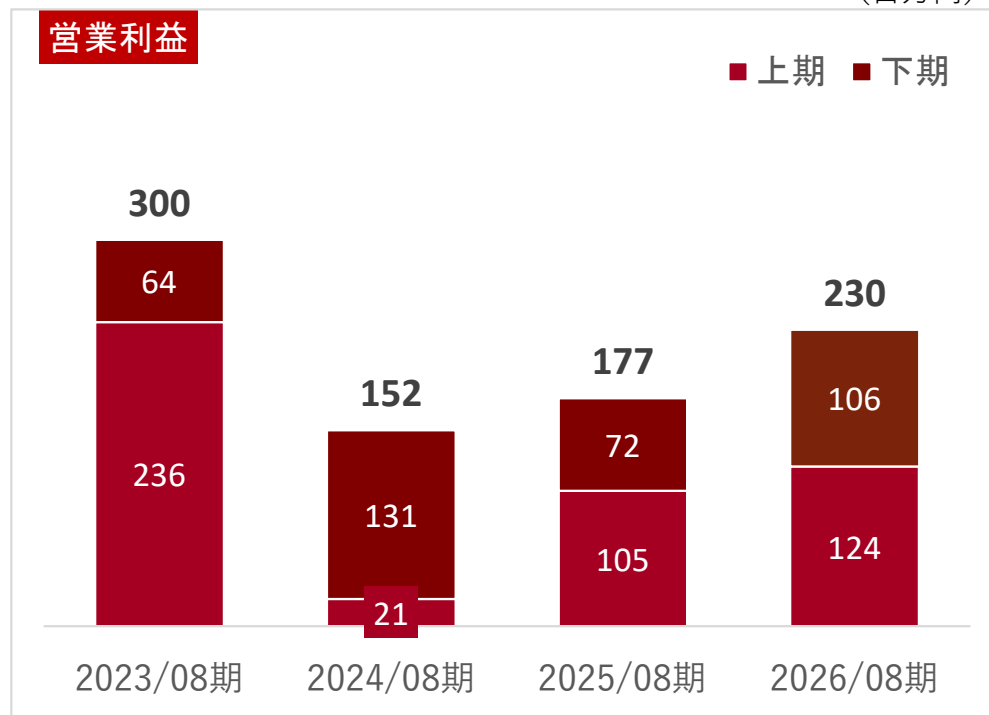
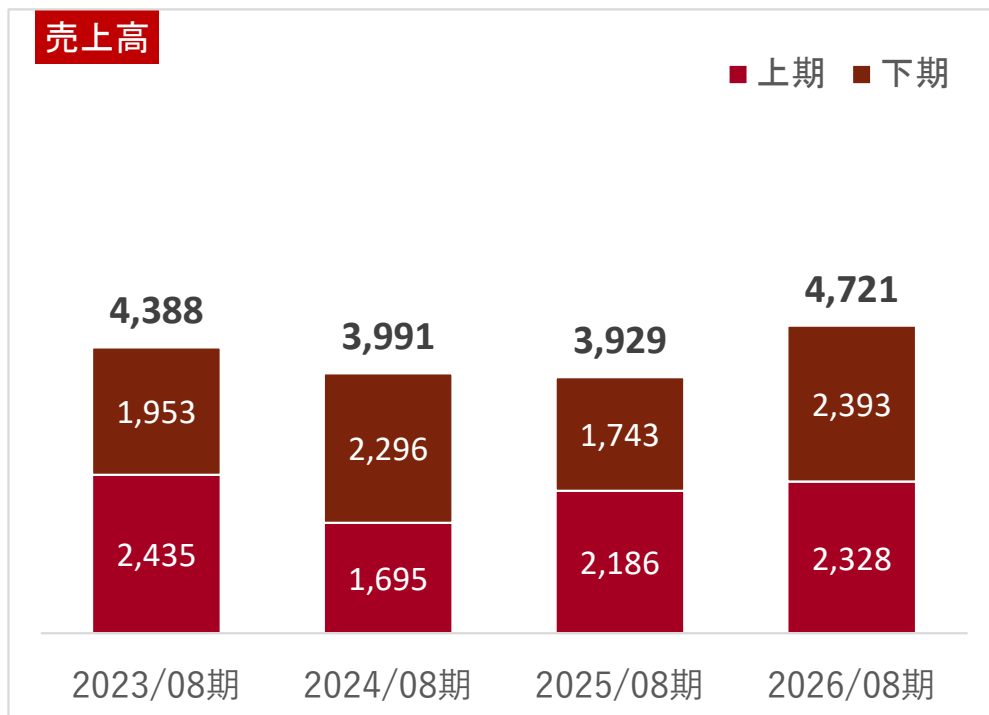
(百万円)



地域別の状況[中国]

- ・ 売上高は現地通貨では微増、為替換算の影響で前期比20.2%増の47億21百万円。そのうち金型売上は、前期比 27.7%増の4億33百万円。
- ・ 2026年8月期は金型製作機械及び省人化設備への設備投資により金型製作の内製化と生産工程の自動化により収益性が向上しました。営業利益は2億30百万円。

(百万円)



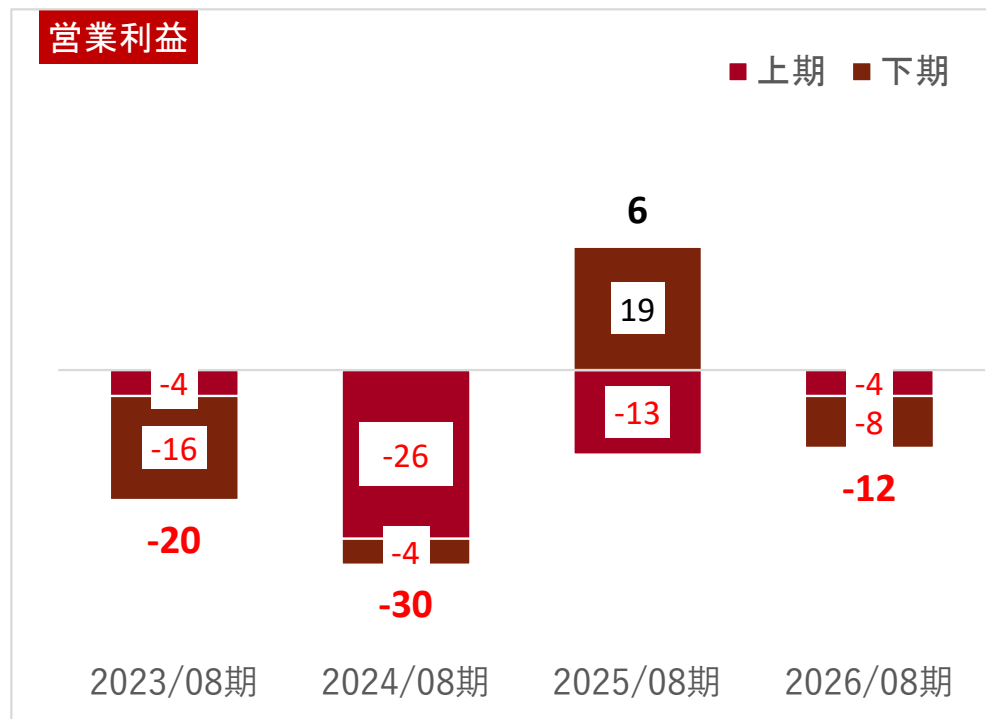
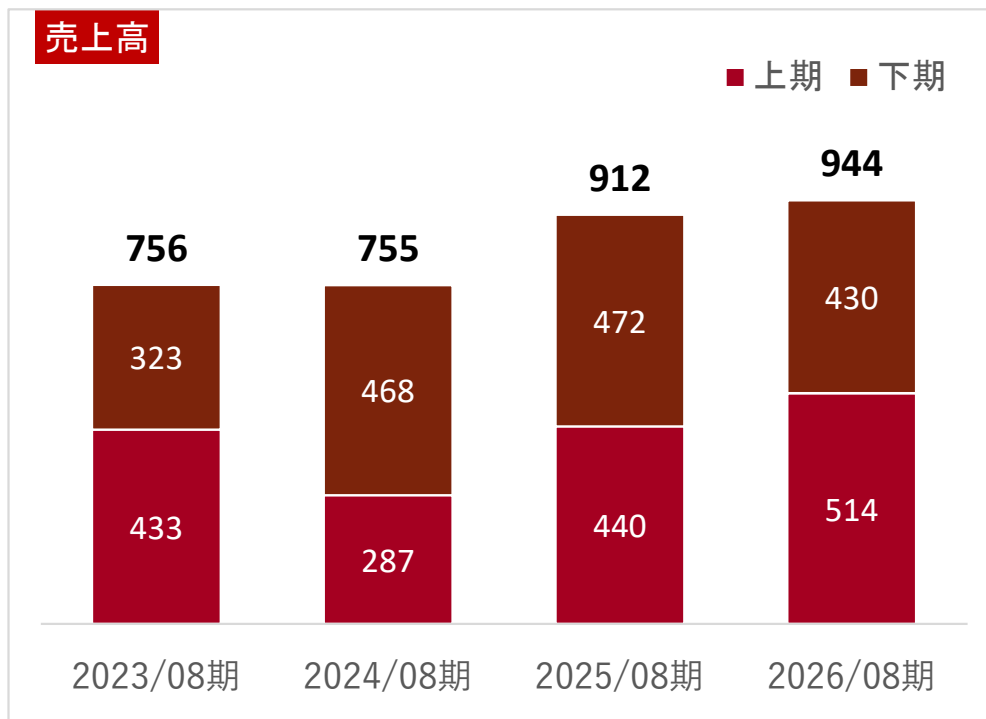
想定為替レート

19.96	22.35	20.16	23.78
-------	-------	-------	-------

地域別の状況[タイ]

- 売上高は現地通貨では減少しましたが、為替換算の影響で前期比3.5%増の9億44百円。
- 直近の工場稼働率は90%と高水準で推移、今後も高い稼働率を維持しながら積極的に営業活動による新規受注の獲得に努めてまいります。

(百万円)



想定為替レート

4.07	4.36	4.44	4.88
------	------	------	------



中期経営計画 結果

(2026年8月期～2028年8月期)

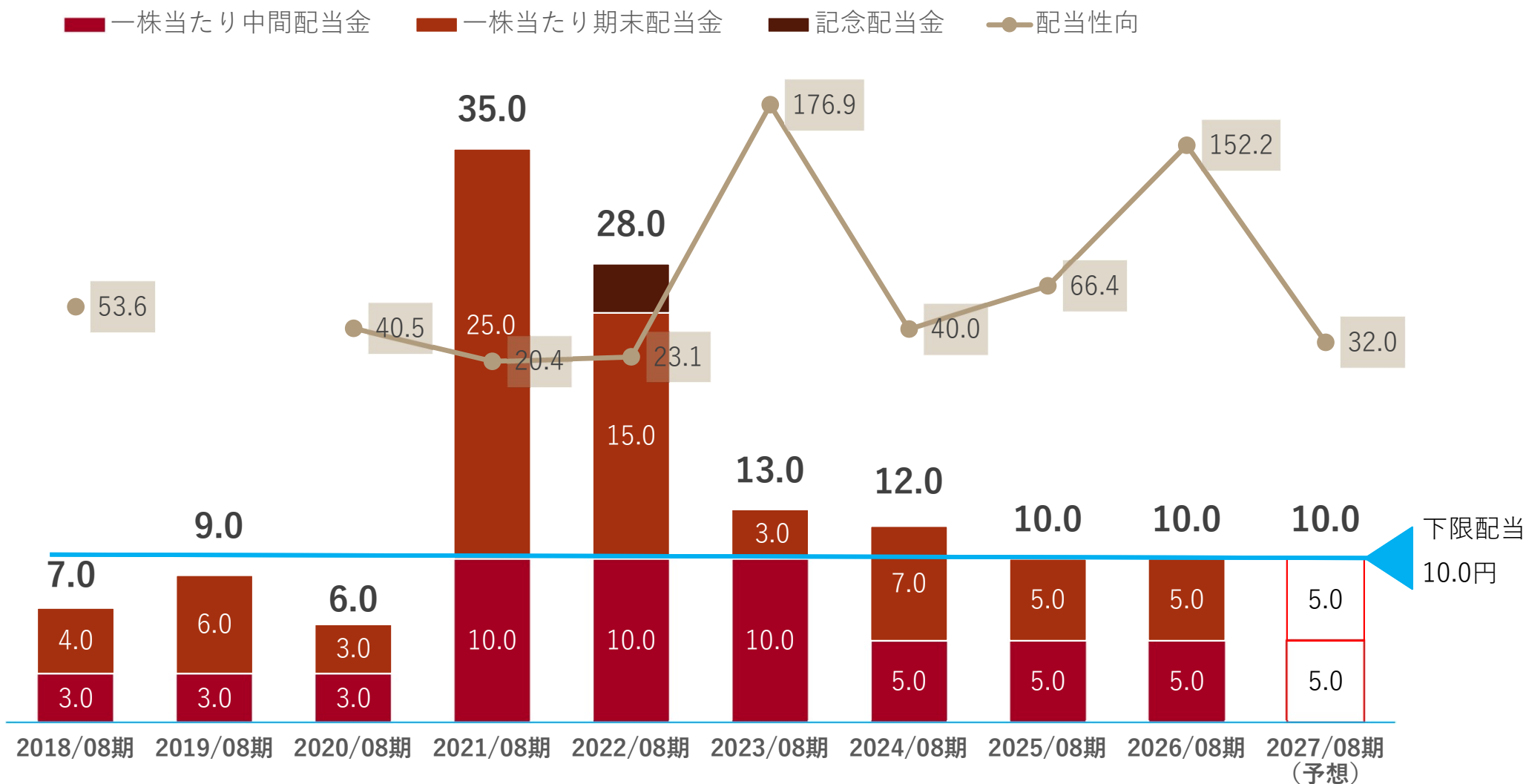
テーマ

グローバル競争力の強化と人材育成

重点施策	実施する取組み	目標	評価	実施状況 (2025年9月～2026年8月)
技術者の育成 若手技術者と グローバル人材の育成	各種資格取得支援の社内推進 社外講習会への参加推進 能力重視した人事評価と適材適所の組織体制	日本 射出成形技能士資格取得 (1級2名 2級5名) 中国 社内独自の資格制度試験実施 タイ 社外セミナー参加	△	取引先工場見学実施 (自動化設備、品質管理) 日本 射出成形技能士資格取得(2級1名)
生産性の向上 高品質で量産性の高い 成形技術の確立、 グループ全体最適化の 実現 M&Aの検討	生産工程改善、自動化設備導入による原価改善 成形段取時間の削減、作業手順の見直し 生産能力強化、自社技術と相乗効果を生む技術及び人材の獲得を目的にM&Aを検討	製造効率改善 段取時間 30%削減 自動化設備導入	△	生産工程の自動化設備導入 売上高総利益率10.4% 経常利益率1.1%
利益率の改善	自社商品の開発 老朽化設備を更新し新しい成形機を活用した高付加価値製品の提供 在庫削減	自社商品の新規発売 製造効率改善 在庫30%削減	△	建築用資材の新製品販売開始：極美小町(2026年4月)
サステナビリティの推進 持続的社会的実現に貢献すべく、社会価値の共創	ハラスメントなど各種研修実施によるガバナンス強化 多様性を尊重した職場づくり 二酸化炭素排出量のゼロを目指した取り組み開始	国内育休取得率100% 国内太陽光発電設備設置 女性管理職グループ全体7名	△	国内育休取得率100% 女性管理職(グループ全6名)

株主還元方針

財務基盤を堅持しつつ、継続的な株主還元を実現するため、将来の成長投資と株主還元のバランスに基づき、配当性向30%を基本方針としております。
また、2024年8月期より下限配当を10円と設定しております。



2027年8月期(連結)の業績予想

- 売上高は、電動工具部品は3カ国共に堅調に推移する見込み。88億50百万円。
- 日本は2027年3月に安城工場に印刷室を新設し借用中の印刷工場を返却予定、固定費の削減による収益性の向上を目指す。
- 中国工場は、2027年8月期も金型製作機械を増設予定、利益率の高い金型の社内生産能力の拡大を図る。また成形機2台及び省人化設備を増設する。利益の増加を目指す。
- タイ工場は、成形機2台を増設及び印刷工程内製化を進める。印刷工程内製化率 10 % 向上を目指す。

(百万円)	2027/08期			
	第2四半期		通期	
	予想	前期比 %	予想	前期比 %
売上高	4,500	▲0.9	8,850	▲0.2
営業利益 (営業利益率)	60 (1.3%)	—	120 (1.4%)	—
経常利益 (経常利益率)	100 (2.2%)	6.1	185 (2.1%)	61.4
親会社株主に帰属する 四半期純利益	50	52.3	95	370.4
1株当たり配当	5.0円	0.0	5.0	0.0
配当性向			62.5%	

本資料に関するご注意

- 本資料は、情報提供を目的としたものであり、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。
- 本資料で提供している情報は、金融商品取引法、投資信託及び投資法人に関する法律、東京証券取引所有価証券上場規程並びにその他関連法令、関係諸規則に基づく開示書類または報告書ではありません。
- 本資料の内容については、将来の予測に関する記述が含まれていますが、こうした記述は、本資料の作成日において入手可能な情報に基づいてなされた本投資法人および本資産運用会社の判断に基づいて行ったものです。将来の本投資法人の業績、経営結果、財務内容等を保証するものではありません。また、本資料の内容に関しては、その正確性及び確実性を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容が変更または廃止される場合がありますので、予めご了承ください。
- なお、事前の承諾なしに、本資料に掲載されている内容の複製・転用等を行うことを禁止いたします。

お問い合わせ先

総務部

電話番号：（０５６６）９２－４１８１（代表）

E－mail：y.matsuo@asahikagakukogyo.co.jp

U R L： <https://www.asahikagakukogyo.co.jp>